

『施設長のためのマネジメント研修』 実施要綱

《研修のねらい》

現在の社会福祉施設を取り巻く環境が厳しさを増してきている中で、施設長には、経営・組織管理のスキルが一層強く求められてきているほか、慢性的な人手不足の中で人材採用・定着のための組織活性化の手腕の発揮が求められています。

この研修では、施設運営管理に必要とされる知識や技術を学ぶとともに、マネジメント力強化の手法を学びます。

《研修のポイントⅠ》

施設をめぐる様々な環境変化に対応し、施設を発展させていくために、将来を見据えた運営を行うためのマネジメントについて学びます。

《研修のポイントⅡ》

質の高いサービスを提供し、施設を成長発展させていくための組織活性化を進め、働きやすい職場環境作りの手法と人事制度設計の手法を学びます。

2 受講対象

社会福祉施設、介護保険施設・事業者、社会福祉協議会等において、現に施設長等の運営統括責任者の職（法人役員、施設長、管理者、事務長など）に就いている方で、原則として現職就任3年未満の方を対象とします。

3 日 程

令和6年12月16日（月）

4 募集定員

80名

5 研修会場

秋田県社会福祉会館 10F 大会議室

6 受講料

秋田県社協会員施設の職員※（注1） 5,000円

※（注1） 令和6年11月1日現在で会員登録されている施設・事業所。

秋田県社協非会員施設の職員 8,000円

7 申込受付期間

令和6年10月16日（水）～11月5日（火）

研修受付開始当日9:00以降、上記申込期間中に「研修受付システム」よりお申込みください。

8 受講の可否

申込受付期間終了後、1週間以内にメールで連絡します。予定日を過ぎても連絡がない場合はお手数でも担当まで御確認願います。

〔留意事項〕

- (1) 申込受付
受付期間内で定員の範囲内において先着順とします。申込受付期間内であっても、定員に達した場合は申込受付を締め切りますので、あらかじめ御了承ください。
- (2) 受講料
受講決定者には、「受講決定通知書兼受講料請求書」をメールでお送りします。指定期日までに受講料をお振込みください。なお、振込手数料は受講者（振込人）負担となります。
- (3) 研修カード
研修カードをお持ちの方は、当日御用意ください。お持ちでない方は、当日受付時にお渡しします。
- (4) 昼食
各自で御準備願います。（館内のレストランは、令和6年2月末で閉店しました。）
なお、当日は業者による弁当注文（@600円）を利用できます。
- (5) 駐車場
会場となる秋田県社会福祉会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。本会HP【研修情報＞研修一覧＞（駐車場の御案内）】から秋田県社会福祉会館駐車場図、周辺駐車場図を御確認の上、御来館ください。
- (6) 空調
秋田県社会福祉会館では、現在、空調設備更新工事を行っており、12月中旬の完了の予定となっております。研修当日は、代替の暖房設備を使用予定ですが、当日の室温に応じて保温調整ができる服装やひざ掛け毛布等の持参など、御協力をお願いします。
- (7) その他
 - ① 受講申込後に、欠席又は申込事項に変更がある場合は、速やかに「研修受付システム」から修正してください。
 - ② 受講申込時に入力された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。
 - ③ 新型コロナウイルス等の感染症の状況によっては研修を延期・中止する場合があります。開催に関して変更があった場合は、別途連絡します。

《研修に関する 問い合わせ・申込先》

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 施設振興・人材・研修部 研修担当
(秋田県福祉保健人材・研修センター) 研修担当 佐藤 (一)

〒010-0922 秋田市旭北栄町 1-5 秋田県社会福祉会館 7階

TEL 018-864-2775 FAX 018-864-2840 e-mail kc@akitakenshakyō.or.jp

《会員及び入会方法等に関する問い合わせ先》

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 総務企画部 総務・企画情報担当

TEL 018-864-2711

【日 程 表】

期日	時間	研 修 科 目 ・ 講 師
12 / 16 (月)	9:00~9:45	受 付
	9:45~10:00	研修オリエンテーション
	10:00~12:00	科目1 オリエンテーション・演習 ☆ GW：現状の事務所の問題・課題の整理 科目2 講義「管理職としての役割意識」 ☆ 管理職とは何か？ ～管理職に求められるビジョンと役割り～
	12:00~13:00 昼 食 ・ 休 憩	科目3 講義「トラブル事例から学ぶ労務管理」 ☆ トラブル事例から実践的な労務管理を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・ 労働時間、休憩、休日休暇、割増賃金、ハラスメント、コンプライアンス、問題職員に対する対応方法、正しい辞めさせ方など ・ 就業規則確認のためのポイント
	13:00~16:00	科目4 講義「人材育成の考え方と実践方法」 ☆ 人材育成の考え方と実践方法を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成の基本的な考え方 ・ コーチングの意味と考え方の理解 ・ 効果的な質問技術・話の組み立て方 科目5 講義・演習「問題解決の理解」 ☆ ケーススタディ（現場のトラブル事例について対応方法を検討するから）から問題解決のアプローチ手法を理解する
	16:00~	閉 講

【講師】

株式会社コンクレティオ 三塚社労士事務所 三塚 浩二 氏